

和歌山だよい

令和3年 7月号
(2021)



北山川（北山村）

急流を筏に乗って下る「北山川観光筏下り」が乗船人数を減らすなど新型コロナウイルス対策を徹底した上で、9月末まで運航しています。観光筏下りは、木材を輸送する手段であった筏流しの技術を今に受け継ぎ、また観光に活用しようと1979年から始めたもので、約6kmを約70分かけて下ります。

(写真提供：公益社団法人和歌山県観光連盟)

CONTENTS

1. 知事メッセージ………… P1
2. 和歌山県政トピックス… P2～P9
3. お知らせ…………… P10～P14
4. ふるさと歳時記………… P15～P16



行政のデジタル化とマイナンバーカード

この間マイナンバーカードの各県別取得率が公表されました。和歌山県は近畿でビリ、全国でも少し下のほうにあります。昨年のコロナ対策の一律 10 万円給付も、全国的には随分混乱が生じ、遅れが目立ちました。国民一人 10 万円と決まっているので、別に審査をする必要もなく、マイナンバーカードに預貯金口座を登録しておいて、カードリーダーにピコッと入れるとすぐストンと 10 万円がその口座に入るといえるのは簡単なはずなのになあと思いました。私は昔、通商産業省で情報化の旗を振っていて、その頃は日本は間違いなく情報化の先頭を走っているグループに属していたのに、世界中にデジタル化の波がとうとうと流れている中で、我が日本は何ということだと思うわけです。

政府もこれはいかんと菅総理のお声掛けでデジタル庁を作って、例えば行政手続きのデジタル化を強力に進めるのだと言い始めましたが、和歌山県でも県民の利便性を向上させるために、県ばかりではなく、特に市町村に多い定型的行政手続きをデジタル化して便利にしようと、県の総務部が中心になって県と市町村と一緒に行政のデジタル化を進めようという動きを起こそうとしています。ワクチン接種を全県的に速めたのと同じ趣向ですが、まとまってやると、それぞれのシステムが互いに互換性が高まるし、コストもうんと安くなるだろうという見込みもあります。

しかし、そのためには、県民の皆さんがマイナンバーカードを持っていなくてもいいといけません。よく「利便性が感じられない」と申請を後のばしにしている方もいますが、行政のデジタル化が始まって簡単に手続きができるという得をするためには、早く持っていた方が絶対にいいと思います。いずれ国レベルでも、健康保険証や運転免許証などに適用が始まるでしょう。既に県庁職員だけは、ほとんど全員が持っており、全国の県庁の中ではトップクラスです。どうか、県庁に続けてください。

和歌山県知事 仁 坂 吉 伸



6/17 議場にて

●和歌山の食の総合ポータルサイト「おいしく食べて和歌山モール」がオープンしました

県ではこれまで県産品を販売するインターネット上のショッピングモールとして「ふるさと和歌山わいわい市場」を運営してまいりましたが、この度、食の総合ポータルサイト「おいしく食べて和歌山モール」としてリニューアルオープンしました。より利用しやすいサイトになりましたので、是非御覧いただき、「和歌山県産のおいしい食」を味わっていただきたいと思います。

また、本サイトでは、商品販売に関する情報以外にも、県産食材を使ったレシピや関連する食材、産地や製造現場の動画など県産品にまつわる様々な旬の情報を発信していきます。さらに、今後、バイヤーの方向けのページとして、県産品のデータベースや Web 上で商談を行えるシステム等も構築する予定です。

県では、あらゆる県産農水産物・食品がすぐに購入できるサイトを目指すとともに、本サイトを通じて、和歌山県産品の魅力を発信していきます。

＜おいしく食べて和歌山モールの特徴＞

＜出店可能なサイトの拡大＞

従来の「ふるさと和歌山わいわい市場」は、「ヤフーショッピング」のみ

➡ ヤフーショッピングの他各種ショッピングモールサイト（例：楽天、アマゾン等）や販売事業者独自のサイトが対象となり、1つの商品に複数のサイトのリンク掲載が可能に

＜メリット＞

- ・購入者…販売事業者のサイトや出店している大手ショッピングモールサイトから購入者の好みに合わせて購入可能（各サイトのポイントや決済方法が利用可能）
- ・販売者…各種オンラインショップサイトの商品が揃うため、自社の商品の購入につながります。

＜「タグ」検索機能を新たに導入＞

カテゴリや事業者、キーワードによる検索機能に加え、個々の商品に「#ギフト」、「#お中元」、「#塩分8%」といった「タグ」を設定し、「タグ」による検索機能を新たに導入

＜メリット＞

商品属性や用途などから商品の検索ができるようになり、購入者が商品を見つけやすくなります。

＜個々の商品を紹介した商品ページの新規作成＞

同一商品の別規格を切り替えて表示可能

＜メリット＞

商品内容をさらに詳細に説明することができるとともに、規格選択機能にて 100g、500g、1kg など他の規格を併せて表示することで、購入者に商品を選んでもらいやすくなります。



トップページイメージ

サイトオープンに併せ、
「お中元&夏ギフト」特集を実施
 します！
 商品例）梅干、フルーツ加工品、イ
 ノブタギフトセットなど
 ※商品は随時追加します。

【紀州産南高梅】はちみつ完熟梅 1kg

創業明治30年

中田食品株式会社

オプション
 1kg (500g×2)

通期
 参考価格 3834円 (税込)

Yahoo!ショッピングで購入する

Rakutenで購入する

中田食品株式会社webサイトで購入する



サイト QR コード

<おいしく食べて和歌山モールはこちら>

<https://oishii-wakayama.com/>

●「わかやま布引だいこん」が和歌山県内の農産物で初めて地理的表示 (GI) に登録されました

和歌山市南部（布引、内原、紀三井寺、毛見地区）で作られる「わかやま布引だいこん」が、5月31日、農林水産省から地理的表示（GI）に登録されました。和歌山県内の農産物が地理的表示（GI）に登録されるのは初めてです。

「わかやま布引だいこん」は、和歌浦湾に面したさらさらとした砂質土壌で生産される青首大根で、大根の肌に張り艶があり、瑞々しく非常に柔らかいことが特徴です。出荷時期は例年11月～5月で、産地に適した品種の選定と、徹底した生育日数の管理により品質が安定していることから、市場で高評価を得ています。

地理的表示（GI）とは、地域で長年育まれた伝統と特性を有し、その品質等の特性が生産地と結びついている農林水産物や食品の名称を、知的財産として保護するもので、登録されることで、ブランド価値が高まり、品質の信頼性の向上や輸出増が期待できます。



瑞々しく非常に柔らかいことが特徴です。

和歌山県における地理的表示（GI）の登録は「紀州金山寺味噌」、「和歌山梅酒」に続き、本登録で3件目です。県では、今後も「わかやまブランド」の付加価値を高める取組により、和歌山の農産物等の販売力強化につなげていきます。

●スマート農業の推進及び農業の担い手確保に取り組んでいます

和歌山県は、果実の生産が農業産出額の6割以上を占める「果樹王国」であり、特にみかん、うめ、かきの生産量は日本一です。しかし、高齢化等により県内の農家数は年々減少しており、農業における労働力不足が課題となっています。そのため、農作業の省力化や生産性向上を目的として、県では、ロボット技術やICTなどの先端技術を活用した「スマート農業」を推進しています。



わかやま農業スマートフェアの様子

7月2日、和歌山市でわかやまスマート農業フェアを開催し、ICTやロボット技術を活用した製品の紹介・展示を行うとともに、田辺市でスマート農業の取組を進めている農業法人株式会社秋津野の木村則夫代表取締役社長に、気象観測装置のデータに基づいた生産性向上の取組や、リモコン式自走草刈機の活用方法などについて講演をしていただきました。

また、農業の担い手の確保については、本県での農業の魅力を伝える動画や就農に関する情報を発信するためのホームページの開設、県内の産地が求める人材や振興したい農産物の経営モデル等を提案する「産地提案型就農モデルプラン」の作成支援、就農相談会の開催による産地と就農希望者のマッチングを行っています。

なお、本県の令和2年度新規就農者数は160名と前年度より27名増加しており、特に非農家出身者の自営就農や若い世代の農業法人等への就職が増加しています。

県では、スマート農業の推進により、農作業の省力化や生産性向上を図るとともに、産地と就農希望者のマッチングを行い、農業の担い手をさらに増やしていきます。



和歌山県就農情報サイト

「AGRI-WAKAYAMA ～あぐりわかやま～」

<https://agri-wakayama.com/>

●「太平洋岸自転車道」がナショナルサイクルルートに指定されました

千葉県銚子市を起点に6県（千葉、神奈川、静岡、愛知、三重、和歌山）を巡り、和歌山市加太に至る延長1,487kmの「太平洋岸自転車道」が、5月31日に自転車活用推進本部長（赤羽一嘉国土交通大臣）から「ナショナルサイクルルート」に指定されました。

「ナショナルサイクルルート制度」とは、優れた観光資源と走行環境等に関する様々な取組を連携させ、サイクリングにより新たな観光価値を創造するため、国がサイクリングの推奨ルートを指定する制度です。

6月24日には、指定記念式が行われ、自転車活用推進議員連盟の会長を務める二階俊博自由民主党幹事長が、「サイクリングに関する近年の盛り上がりや今回の指定は、関係者の皆さんの御尽力の賜物です。健康に役立つとともに、地域活性化にもつながるサイクリングをこれからも大いに推進していきたい。」と挨拶しました。

県では、この度の「ナショナルサイクルルート」の指定を記念し、7月1日から「太平洋岸自転車道」を含む県内60ヶ所を巡る「WAKAYAMA800 モバイルスタンプラリー」とサイクリングコースの走行やサイクリングイベントに参加することで貯まるポイントを競う「RIDE ON WAKAYAMA ポイントランキング」を実施します。

県では、この度の「ナショナルサイクルルート」の指定を記念し、7月1日から「太平洋岸自転車道」を含む県内60ヶ所を巡る「WAKAYAMA800 モバイルスタンプラリー」とサイクリングコースの走行やサイクリングイベントに参加することで貯まるポイントを競う「RIDE ON WAKAYAMA ポイントランキング」を実施します。

今後とも、サイクリングを生かした地域活性化に全力で取り組むとともに、「太平洋岸自転車道」を含めたサイクリングロードの走行環境や受入環境の更なる充実を図ることで、「サイクリング王国わかやま」としての地位を確立するよう取り組んでまいります。



指定記念式の様子

< 詳細はこちらのホームページをご覧ください。 >

・ WAKAYAMA800 モバイルスタンプラリー

<https://mobilerally.wakayama800.jp/>

・ 「RIDE ON WAKAYAMA ポイントランキング」

<https://ride-on-wakayama.jp/>

●新たな防災拠点となる串本町役場の新庁舎が完成しました

南海トラフ巨大地震に備え、海拔約50mの串本町サンゴ台に建設が進められていた串本町役場の新庁舎がこの度完成しました。新庁舎での業務開始は、7月26日からです。

新庁舎は耐震性に優れる「プレキャスト・プレストレストコンクリート造」の2階建てで、非常用発電機や飲料水・生活用水タンクを備えており、被災後7日間は、単独での業務継続が可能です。サンゴ台には、既に町立病院、消防署、海上保安署や社会福祉協議会などが移転済みであり、災害活動の中核管理機能を果たす串本町役場が完成することで、災害時の対応力がさらに強化されることになります。

7月4日に行われた竣工式では、二階俊博自由民主党幹事長が出席し、「躍進する串本町の将来を象徴するような見事な庁舎が完成しました。」と挨拶しました。

また、旧役場跡地には、避難階段やスロープといった津波避難ビルの機能を備え、災害時には上層階が避難場所となる県営住宅を設計中です。さらに先日、全線開通の見通しが示されたすさみ串本道路は、災害時における緊急輸送道路としても活用できるため、完成すれば、さらなる災害対応力の強化が期待できます。



今後、地域の防災拠点となる串本町役場新庁舎



竣工式の様子

●国土交通省が広域防災の拠点として選定する「防災道の駅」に「道の駅すさみ」が選定されました

■防災施設配置



防災倉庫

- ・飲料水 450ℓ
- ・非常食 1,200食
- ・補助食 150食
- ・介護用おむつ 1,000枚
- ・その他備品を保管



非常用発電機

- ・発電量20kVA
- ・燃料1,100ℓ
- ・連続運転可能時間183時間



防災トイレ



駐車場(災害時ヘリポート)



給水施設

- ・タンク容量10,000ℓ
- ・ $(1,000人 \times 3\text{ℓ} \times 3\text{日分} + \alpha)$



衛星通信設備
(整備中)



「道の駅すさみ」の防災施設配置

この度、国土交通省が全国に1, 193ヶ所ある「道の駅」から、広域的な防災拠点機能を持つ「道の駅」を選定する「防災道の駅」に、本県の「道の駅すさみ」が選ばれました。「防災道の駅」の選定は、今回が初めてで全国で39ヶ所が選定されています。

「防災道の駅」は、建物の耐震化などにより、災害時においても業務実施が可能な施設、支援活動に活用できる2, 500㎡以上の駐車場及びBCP（業務継続計画）の策定など災害時に必要とされる機能・体制を有するか、今後3年程度で有する見込みがあることが選定要件となっています。「道の駅すさみ」は、既に広域的な防災拠点として必要な施設を有しており、今後速やかに有用なBCP（業務継続計画）を策定してまいります。

今回、「防災道の駅」に選定されたことにより、防災トイレ、非常用電源設備といった防災施設の整備に係る予算の重点配分や防災時に活用するための5G環境の整備などハード面の支援を受けることができるとともに、防災訓練に関して、国のノウハウを生かした支援を受けることができます。

県では、本制度を有効に活用し、「災害による犠牲者ゼロ」の実現に向けて、さらに防災・減災対策を進めてまいります。

● 損害保険ジャパン株式会社和歌山支店と災害時における電動車両等の貸与に関する覚書を締結しました

この度、県と損害保険ジャパン株式会社和歌山支店は、「災害時における電動車両等の貸与に関する覚書」を締結しました。

災害に伴う停電により電源が喪失した避難所等へ外部給電可能な車両を配備し、電力供給の応急対応を円滑に実施するもので、災害発生時に損害保険ジャパン株式会社が県内に保有する外部給電可能なハイブリット車等を借りることができます。

県と損害保険ジャパン株式会社を含む損害保険会社3社とは、平成30年3月に防災・災害対策の内容を含む包括連携協定を締結しており、今回の覚書の締結は損害保険ジャパン株式会社から提案があり実現しました。これまで自動車関連企業と同様の協定を締結していますが、損害保険会社との覚書締結は初めてとなります。

県では、今後も災害により発生する様々な事態に備え、民間企業等とも協力し、災害対策の強化を進めてまいります。



損害保険ジャパン株式会社和歌山支店長（右）と細川危機管理監（左）

● 就職希望の高校生向け県内企業紹介動画を県ホームページに掲載しました

就職希望の高校生の皆さんに対し、県内企業の魅力や働きがいなどを1社でも多く深く知ってもらい、就職先の選択の幅を広げてもらうことを目的として、県内企業紹介動画を県ホームページ「UIわかやま就職ガイド」に掲載しました。

さらに、本ページには独自製法により玄米の栄養成分をほぼそのままに残し、炊きやすく消化性にも優れる「金芽ロウカット玄米」を開発し、特許を取得、令和3年3月期の売上高が過去最高を計上するなど魅力的な県内企業の1つでもある東洋ライス株式会社の阪本哲生副社長による激励メッセージや高校卒業後、和歌山で働いている先輩からのメッセージを掲載しています。

県内企業の紹介動画は、101社掲載しており、冊子だけでは伝わらない県内企業の魅力に触れていただけるものとなっております。

<UIわかやま就職ガイドはこちら>

<https://www.wakayama-uiturn.jp/>



QRコードはこちらです。



県内企業 101 社の動画を掲載！

- 希望する業種や主な勤務地のエリアから検索できます。

【和歌山県知事からのメッセージ】

県内の就職先や県内就職のメリット等についてのメッセージや高校生の皆さんへのエール



【東洋ライス株式会社

阪本哲生副社長からの激励メッセージ】

新卒時の就職活動、東洋ライスに就職しようと思ったキッカケ、学生と社会人の違いや就職活動に当たっての



やるべきことなど高校生の皆さんへの激励

【高卒若手社員からのメッセージ】

- 社会福祉法人紀三福社会
船井 彩衣さん（星林高校卒）



- 株式会社カワ
西本 隆輝さん（有田中央高校卒）



●「南葵音楽文庫」の寄託5周年記念コンサートを開催しました

紀州徳川家第16代当主である徳川頼貞侯の西洋音楽関係資料のコレクション「南葵音楽文庫」を、公益財団法人読売日本交響楽団より寄託を受けてから5周年であることを記念し、コンサートを開催しました。

国内外で活躍されている指揮者の原田慶太楼さんと、繊細かつダイナミックな演奏で、年間100本以上の演奏活動を行っているピアニストの清塚信也さんを迎えた本公演では、序曲「徳川頼貞」などが演奏され、素晴らしいメロディと迫力のある演奏に、1,800人以上の観客が魅了されました。

県では、序曲「徳川頼貞」を吹奏楽バージョンに編曲し、楽譜を制作・配布するとともに、実演の音源を自由にダウンロードできるようにするなど、本楽曲が県内の吹奏楽部・吹奏楽団で広く演奏されるよう働きかけています。

今後も、公益財団法人読売日本交響楽団と連携し、コンサートの開催等を通して、「南葵音楽文庫」の普及と紀州徳川家の顕彰を図ってまいります。



演奏会の様子

●ふるさと和歌山応援寄附(ふるさと納税)の案内

ふるさと和歌山応援寄附は、「ふるさと和歌山を大切にしたい」、「和歌山を応援したい」という思いを具体化するための制度です。これまで多くの御寄附と力強い応援メッセージを数多くいただいております。

県では、ふるさと和歌山応援寄附を「世界遺産『紀伊山地の霊場と参詣道』の保全や活用」や「がん対策の充実」などの分野で活用させていただいております。

御寄附につきましては、申出からクレジット決済等までを同時に行うことが可能なふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」、「ふるなび」、「ANAのふるさと納税」を御利用ください。

また、和歌山県外にお住まいで1万円以上の御寄附をいただいた方には、和歌山県優良県産品（プレミアム和歌山）として県が認定した商品のうち、事業者の協力を得て選定した返礼品の中から1品をお選びいただけます。和歌山県が誇る優良県産品（プレミアム和歌山）を是非御堪能ください。

ふるさと和歌山応援寄附についての詳細は、和歌山県のホームページ上の「ふるさと和歌山応援サイト」に掲載しています。

これからも、ふるさと和歌山応援寄附に御協力いただきますよう、お願い申し上げます。

ふるさと和歌山応援サイト(和歌山県へのふるさと納税)

「ふるさと」と聞いてみなさんが想像するものは何でしょう。
和歌山県では、「元氣な和歌山」を創造していくため、さまざまな施策の推進に取り組んでいます。
ぜひ、皆様も寄附を通じてふるさと和歌山を応援してください。



各ポータルサイトのQRコードはこちら

ふるさとチョイス



ふるなび



ANAのふるさと納税



***** ふるさと和歌山応援寄附（ふるさと納税）に関しましては *****

★お問合せ・申込窓口★

〒640-8585

和歌山市小松原通一丁目1番地

総務部総務管理局税務課

担当 有本、森本、小弓場

電話 073-441-2186(直通)

FAX 073-423-1192

E-mail: furusato-ouen@pref.wakayama.lg.jp

★お問合せ窓口★

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館12階

和歌山県東京事務所

担当 前

電話 03-5212-9057

FAX 03-5212-9059

●ふるさと和歌山応援寄附を活用して行う県の取組

1 新型コロナウイルス感染症対策【お礼の品なし】 新型コロナウイルス感染症の対策をすすめます。 	8 地元企業への就職を促進する奨学金返還支援 和歌山の経済を牽引する製造業や情報通信業の将来の担い手となる人材の確保を支援します。 理系の大学生等を対象に県内の製造業や情報通信業などの業務を行う企業に就職し、3年勤務した場合、奨学金の返還を最大100万円支援します。 
2 生涯スポーツ・文化の振興 全国規模の大会の開催を通じて、生涯スポーツの振興と文化力の向上を図ります。 - ワールドマスタースゲームズ2021関西 - 国民文化祭 - 全国障害者芸術・文化祭 - 全国高等学校総合文化祭 各大会等の開催をすすめます。 	9 学校図書館や県立図書館の蔵書の充実 和歌山の未来を担う子供の育成や県民の読書文化の向上のため、学校図書館や県立図書館の蔵書の整備をすすめます。 - 県立学校の図書館の蔵書の充実をすすめます。 - 県立図書館の蔵書の充実をすすめます。 
3 子供たちの教育環境の充実【お礼の品なし】 各学校において、「学習環境の充実」、「特色ある学校づくり」などをすすめます。 母校など寄附をしたい高等学校（私立も含む）や特別支援学校があれば指定することができます。 	10 わかやまの美しい海づくり 黒潮の恵みを受ける和歌山は、リアス式の美しい風景に彩られた約652kmにも及ぶ長い海岸線と数多くの海水浴場を有しています。ふるさとの海を守り、より美しくして海のレクリエーションを盛んにします。 - 白良浜海水浴場 - 片男波海水浴場 などの砂浜の整地をすすめます。 
4 がん対策の充実 和歌山はがんで亡くなられる方が多い県です。がんになっても安心して治療が受けられ、自分らしく生きることができるよう支援制度を充実していきます。 - 所得等が一定以下のがん患者の方に対して、先進医療の一部を補助します。 - 若年がん患者の方に対して、生殖機能の温存や療養生活の充実に向けた支援を行います。 	11 わかやまの文化財の保護 和歌山県には重要な歴史資産がたくさんあり、全国で国宝は6番目、重要文化財は7番目に多いところです。ふるさとの大切な文化財を保全して未来に伝え、郷土の活性化に寄与します。 - 湯浅の歴史的なまちなみの修理・修景を支援します。 - 和歌山市・木ノ本八幡神社本殿の保存修理をすすめます。 
5 犬・猫の殺処分ゼロを目指す活動への支援 和歌山県は、犬・猫の殺処分をなくすことを目標に、地域猫活動や新しい飼い主を探す活動に取り組む地域住民やボランティアを支援しています。 これまでの活動で約3,900匹の野良猫に不妊去勢手術が施され、新しい家族が見つかった犬・猫は約1,600匹います。この支援を継続して、早期に「殺処分ゼロ」を実現します。 	12 大切なふるさとの森を守り育てる 和歌山は古くから「木の国」と呼ばれ、県土の77%が森林です。森林は洪水や渇水の緩和、生物多様性の保全、地球温暖化防止と限りない恵みを与えてくれます。かけがえのない森林を守り育て、継承していきます。 和歌浦地区等の松くい虫防除対策をすすめます。 
6 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全や活用 和歌山の世界遺産をかけがえのないふるさとの宝、人類共通の宝として保全・活用し、次世代に継承していきます。 - 参詣道の維持管理・パトロールを行います。 - 世界遺産・周辺地域の風水害等に対する緊急修繕等を行います。 	13 わかやまのナショナル・トラスト 和歌山は、みどり豊かな山々と雄大なリアス式海岸など、かけがえのない自然や歴史的資産を数多く有しています。これらの自然を保全し、次の世代に引き継いでいきます。 県民の公有財産として未永く保全していくために、自然環境の整備や土地の公有化をすすめます。 
7 南紀熊野ジオパークの推進 令和元年7月に完成した「南紀熊野ジオパークセンター」を拠点に、ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた取組を推進します。 南紀熊野ジオパークセンターの充実をすすめます。 	※ 充当事業につきましては、状況の変化等により、変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。 ※ お寄せいただいた寄附金の成果につきましては、「ふるさと和歌山応援サイト」などで報告させていただきます。

令和 2 年度寄附金活用事業実績報告

ふるさと和歌山応援寄附の取組に多数の皆様の御理解と御賛同をいただき誠にありがとうございます。

お陰をもちまして、令和 2 年度は 2, 5 5 4 名の方から約 5 億 3 7 0 万円の温かい御寄附を賜りました。

また、心温まる力強い応援のメッセージも多数いただきました。紙面をもちまして厚く御礼申し上げます。

お寄せいただいた寄附金は、一部を除き令和 3 年度以降の事業に活用させていただきます。令和元年度にいただいた寄附金及び令和 2 年度にいただいた寄附金の一部を、次の令和 2 年度事業に活用させていただきましたので御報告申し上げます。(残りの寄附金については、令和 3 年度以降の事業に活用させていただきます。)

生涯スポーツ・文化の振興 **【寄附金の活用額 11,738 千円】**

全国高等学校総合文化祭開催準備及び文化振興に活用させていただきました。



プレ大会総合開会式の様子



生徒企画委員会



ピアノ椅子の寄贈

南紀熊野ジオパークの推進 **【寄附金の活用額 1,114 千円】**

南紀熊野ジオパークセンターが行うジオサイトの調査研究活動に活用させていただきました。



写真：ジオサイト
(串本海域公園)

がん対策の充実**【寄附金の活用額 625 千円】**

がん患者の方の支援のために活用させていただきました。

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全や活用**【寄附金の活用額 12,325 千円】**

熊野参詣道や高野参詣道等の復旧や修繕・維持管理のために活用させていただきました。

学校図書館や県立図書館の蔵書の充実**【寄附金の活用額 4,500 千円】****○県立全日制高等学校の図書の充実 [2,250 千円]**

県立全日制高等学校 29 校の図書購入費の一部として活用させていただきました。

○県立図書館の蔵書の充実 [2,250 千円]

和歌山県立図書館の蔵書充実の全事業費 64,880,000 円の一部として活用させていただきました。

なお、本事業全体で、県立図書館本館(和歌山市)は 15,581 冊、紀南分館(田辺市)は 5,280 冊の蔵書を充実させました。

わかやまの美しい海づくり**【寄附金の活用額 2,822 千円】**

和歌山県の海水浴場の整地や海岸保全施設の修繕に活用させていただきました。



左図：整備中の白良浜
海水浴場

右図：整備後の利用状況
(白浜町)

わかやまの文化財の保護**【寄附金の活用額 1,940 千円】**

浄教寺(有田川町)所有の美術工芸品の修理や湯浅町湯浅伝統的建造物群保存地区(湯浅町)の保存・整備のために活用させていただきました。



左図：十六羅漢像の修理
前・修理後

(浄教寺蔵・有田川町)

右図：伝統的建造物の修理
(湯浅町)



大切なふるさとの森を守り育てる

【寄附金の活用額 4,688 千円】

松食い虫被害防止対策として、美浜町煙樹ヶ浜での薬剤の地上散布を行うために活用させていただきました。



新型コロナウイルス感染症対策

【寄附金の活用額 157,005 千円】

新型コロナウイルス感染症対策として、医療従事者への慰労金、認知症患者受入支援、中核病院 PCR 導入支援、遺伝子検査機器整備のために活用させていただきました。

※「地元企業への就職を促進する奨学金返還支援」、「犬・猫の殺処分ゼロを目指す活動への支援」、「わかやまのナショナル・トラスト」、「子供たちの教育環境の充実」を用途として指定いただいた寄附金については、ふるさと和歌山応援基金に積立て、令和3年度以降に活用させていただきます。

本年も引き続き、ふるさと和歌山応援寄附を通じて和歌山県を応援していただきますようお願い申し上げます。

制度の詳細につきましては、「ふるさと和歌山応援サイト」を御覧ください。

寄附申出時に公表に同意していただいた方の応援メッセージ等を掲載していますので、併せて御覧ください。

ふるさと和歌山応援サイト

検 索

URL <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/010500/furusato/>

●和歌山県誕生150年記念～あの頃の和歌山～

明治4年（1871年）11月22日に現在の和歌山県が誕生してから、今年で150年の節目の年を迎えます。それを記念し、これまでの和歌山県の歴史を振り返ります。今回のテーマは「鉄道」です。



紀ノ川下流に架かる南海鉄道の鉄橋です。明治36年（1903年）に橋が完成したことで、難波から和歌山市駅までの鉄道路線が全通しました。蒸気機関車が走っていますが、全線電化するのは明治44年（1911年）11月のことです。

和歌山市立博物館所蔵



公園前（現 和歌山城前）の停留所に停車している路面電車とバスを高島屋百貨店（当時の和歌山出張店は、現在のダイワロイネットホテル和歌山辺りに所在）から撮影。当時、従来の和歌山市駅方面への路線に加え、東和歌山駅（現 和歌山駅）へ通ずる路線も完成しており、公園前はその分岐点となっていました。路面電車は黒潮国体にあわせ昭和46年（1971年）に廃線しました。

昭和12年撮影・和歌山市立博物館所蔵



昭和40年（1965年）国鉄（現 JR 西日本）紀勢本線に特急「くろしお号」が新設され、名古屋～天王寺間を運行するようになりました。現在、「くろしお」はパンダくろしおを含む4種の車両で運行されています。

イベント情報(7月下旬～8月中旬)

※掲載の情報は、令和3年6月末時点のものです。
最新の情報は、各主催者へお問い合わせください。

期間	行事名	場所	問い合わせ先
7月28日～ 8月29日	夏季特別展示くどやま 芸術祭コラボ展 真田幸村×現代アート	九度山町 真田ミュージアム	九度山町 真田ミュージアム 0736-54-2727
7月30日～ 31日	茅輪祭（輪くぐり）	伊太祁曽神社	伊太祁曽神社 073-478-0006
7月31日	第45回全国高等学校 総合文化祭 総合開会式・パレード	＜総合開会式＞ 和歌山ビッグホエール ＜パレード＞ けやき大通り	和歌山県 県立学校教育課 全国高総文祭推進室 073-441-2703
～8月6日	第45回全国高等学校 総合文化祭 各部門大会	県内10市町	
8月1日～ 15日	しあわせの宮夢風鈴まつり	宇賀部神社	宇賀部神社 073-487-3285

※「北山川観光筏下り」の詳細は下記へ
北山村観光センター（道の駅おくとろ内）

TEL：0735-49-2324

URL：<https://www.vill.kitayama.wakayama.jp/kanko/ikada/>

自然・風物情報(7月下旬～8月中旬)

時期	自然・風物名	場所	問い合わせ先
7月下旬	梅の天日干しはじまる	みなべ町各地	JA 紀州みなべいなみ 梅部会 0739-72-1174
8月上旬	ぶどう狩りオープン	有田川町・有田巨 峰村、田辺市・紀 南観光ブドウ園	有田川町商工観光課 0737-52-2111 紀南観光ブドウ園 0739-24-2305
8月中旬	梨狩りオープン	かつらぎ町内農園	かつらぎ町観光協会 0736-22-0300

～編集後記～

7月に入り暑い日も雨降りの日もありますが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

静岡県熱海市では、土石流災害が発生し、未だに安否確認のできない方や避難所で過ごされている方がいらっしゃいます。また、全国各地で大雨のため避難された方がいらっしゃいます。被災されましたみなさまに謹んでお見舞い申し上げますとともに、少しでも早く元の安心・安全な日常を取り戻していただけますよう心からお祈りいたします。

今月も「和歌山だより」をご覧くださいありがとうございます。

6月号でもご紹介しました「全国高等学校総合文化祭（紀の国わかやま総文2021）」がいよいよ7月31日から8月6日までの7日間、本県で初めて開催されます。総合開会式とパレードを幕開けに、県内の10市町の会場で、「特別支援学校」「英語」「軽音楽」といった本県独自の協賛部門を加えた22の部門大会が開催される予定です。

コロナ禍の中で、練習や準備にがんばってきた高校生のみなさんが「がんばってきてよかった。」と思えるような大会になりますよう応援したいと思います。

ところで、和歌山では、今、桃の収穫が最盛期を迎えています。私事で恐縮ですが、毎日夕食後には、大好きな和歌山県産の果物をいただき、元気をもらっています。6月号の和歌山だよりとともに「ふるさと和歌山応援寄付～ふるさと納税のご案内」の冊子を同封させていただきました。「お礼の品」も昨年より増えています。和歌山産の果物や梅干をはじめ、さまざまな県産品をご紹介します。よろしければ、ご覧ください。

今年は、梅雨開け待ち遠しく感じられます。暑い夏がもうそこまでやっています。みなさま、熱中症にはくれぐれもお気をつけいただき、お健やかに過ごしてください。

知事室 秘書課長 西山 雅美

★「和歌山だより」Web版を和歌山県ホームページにアップしています。Web版ならではの美しい画面を楽しんでいただけますのでぜひ御覧ください。

和歌山だよりに対する御意見・御感想をお聞かせください。また、皆様がお持ちの和歌山に関する情報を御提供ください。今後、皆様のお声を紙面づくりに活かしていきたいと考えています。

（下記のFAX（様式自由）、E-Mail等をお願いします。）

■FAX 073-422-4032

■E-mail e0001003@pref.wakayama.lg.jp

和歌山県のホームページ <https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

ふるさと和歌山応援サイト <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/010500/furusato/>

*個人情報につきましては、「和歌山だより」の発行以外の目的には、使用いたしません。



2021年（令和3年）7月 NO.159

和歌山県 秘書課

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1

TEL 073-441-2022